

IV 技術委員会の事業報告

1. 概要

(1) 技能検定委員会との情報交換

技能検定委員会と技術委員会の役割分担を明確にした結果、技術委員会では、技能検定対応講習会を密度の高い講習内容にすべく、講師会等で講習内容を検討してきた。各支部で開催した講習会から提起された問題点・課題、および技能検定委員会から提起された課題・問題点等の情報を共有し協議した。

(2) 技能検定試験対応講習会

技術委員会はこれまで一貫して、ばね技能者向けの人材育成事業を軸に諸活動を実施してきており、その中心となるのは金属ばね製造技能士の育成強化である。

技能検定委員会との協議内容を盛り込む等の改善を行いながら、技能検定試験の合格支援教育を実施しており、成果も上がっている。

平成28年度の技能検定試験は全国で538名が受検し、293名の技能士が誕生した。

初回の昭和60年からの技能士累計取得者は6,165名となった。

(3) ばねハンドブックの改訂

JISのばね用語・ばね記号の改定、最新規格の反映等を織り込み第2版を発行した。表紙をオレンジから空色に変更。

(4) 優良ばね製造技能者表彰

平成28年度の技能検定試験合格発表後に会員各社からの推薦を受け、59名が認定を受けるため平成29年5月11日の理事会に上程された。

	プラチナ賞	金賞	銀賞	合計
東部支部	1	5	8	14
中部支部	4	4	8	16
西部支部	4	11	14	29
合計	9	20	30	59

本年度も昨年同様の「プラチナ賞6名以上、金賞15名以上、銀賞30名以上」の目標を掲げ活動を推進した。

(5) ばね技術講習会

ばね設計技術の向上のため、ばね技術講習会を各支部で実施している。

支部毎にそれぞれのニーズも考慮したテーマを設定して取り組み、ばねの基礎技術、中級設計技術、熱処理、品質管理などの講習会を開催した。

(6) 日本ばね学会への委託テーマ

圧縮コイルばねの温間へたりに関する研究（前年度からの継続テーマ）

2. 技術委員会等開催実績

会議	日程・開催場所	議案等
第1回委員会	平成28年6月30日 ホテルメルパルク大阪(大阪)	1.委員の確認・新委員の挨拶 2.技能検定委員会報告および各支部活動状況報告 3.「ばねハンドブック」改訂に関する報告と進め方の審議
第2回委員会	平成28年11月18日 安保ホール(名古屋)	1.技能検定委員会報告および各支部活動状況報告 2.「ばねハンドブック」改訂に関する日程・進め方の審議
学会・工業会 技術連絡会	平成29年2月1日 ばね工業会本部会議室 (東京)	1.前回議事録確認 2.学会・委員会活動報告 3.工業会・技術委員会、技能検定委員会、標準化会議の活動報告 4.研究・委託テーマ進捗状況と新テーマについて